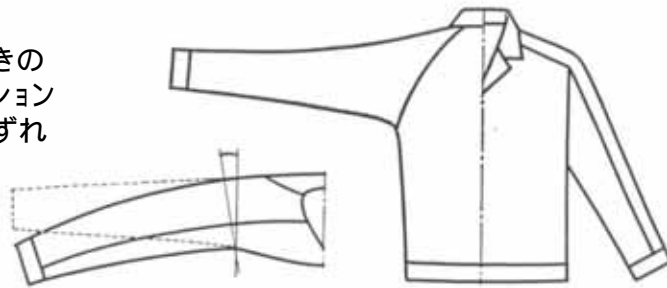


NUC 袖各種

転回袖

後部ラグランで、袖つづきの前肩線が腕運動のセクションになっているため形がくずれずに腕が上がります。



PF袖 (パーフェクト袖)
A・B点が腕運動の支点となり、前身角に運動量を極限までくみこんであります。



TUP袖(タップ袖)
袖構造線をAにおき、ディテールデザインの余地を残しました。Bは一枚つづきで、前方角のゆとりを含む構成です。



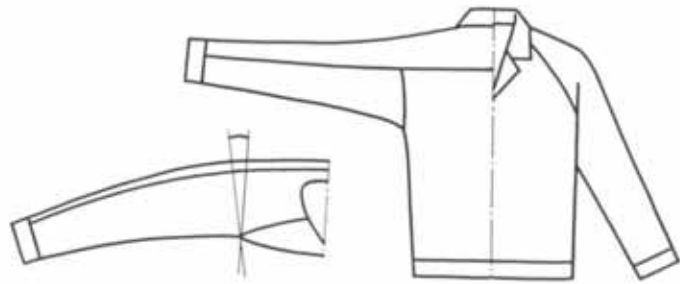
BAC袖(バック袖)
ラグラン線が後袖付根で直角になり、腋下の皮膚の伸縮の役目をはたすので、背や腋下の引きつれを防ぎます。



SQ袖(スクエア袖)
前後の切替え線まで一枚続きの構成。Aで縫製される特殊型一枚袖です。

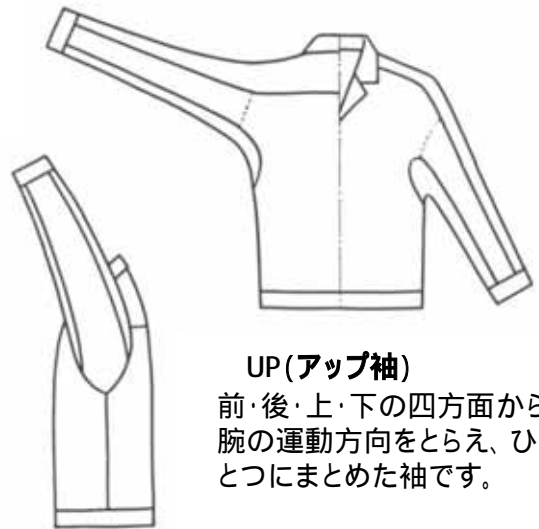
水平袖

背部が見かけ上の水平線で、前部が可動部分をさけたラグランですから腕の動きに抵抗がありません。



BM袖(ブーメラン袖)

Aは腋下の皮膚の進展に適合し、Bは腕運動の極限方向を保持しています。



UP(アップ袖)

前・後・上・下の四方面から腕の運動方向をとらえ、ひとつにまとめた袖です。



SP袖(スプレッド袖)

腕運動に肩部が比較的影響されない部分に設定した袖付です。



EP袖(エポレット袖)

ABが腕運動のセクションポイントです。袖つづき上のヨークCが肩のまわりの形を保持するので、オーバーな動きにも順応します。